

CLUSTERPRO
MC StorageSaver for BootDisk 2.3
(for Windows)

リリースメモ

© 2018(Jun) NEC Corporation

- はじめに
- 製品の概要
- ライセンス
- 動作要件
- セットアップ
- マニュアル

改版履歴

版数	改版	内容
1.0	2015.3	新規作成
2.0	2016.3	バージョンアップに伴い改版
3.0	2017.4	バージョンアップに伴い改版
4.0	2018.4	バージョンアップに伴い改版
5.0	2018.6	商標の記載を修正

はしがき

本書は、CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) (以後 StorageSaver for BootDisk と記載します) の動作に必要な手順について説明します。

(1) 商標および商標登録

- ✓ log4net は、Apache Software Foundation の登録商標または商標です。
著作権、所有権の詳細につきましては以下の LICENSE ファイルを参照してください。
【インストールフォルダー】¥HA¥RootDiskMonitor¥bin¥LICENSE.txt
- ✓ その他記載の製品名および会社名は、すべて各社の商標または登録商標です。
なお、本書では®、TM マークを明記しておりません。

目次

1. はじめに	1
2. 製品の概要	1
2.1. StorageSaver for BootDisk について	1
2.2. StorageSaver for BootDisk 併用について	1
3. ライセンス	2
3.1. コードワードの取得	2
3.2. コードワードの登録	2
4. 動作要件	4
4.1. 動作環境	4
4.2. 必要容量	4
4.3. 依存パッケージ	5
4.4. 本製品のインストール	6
4.5. 本製品のアンインストール	6
5. セットアップ	7
6. マニュアル	7

1. はじめに

本書での表記規則に関しましては、下記のように定義します。

記号表記	使用例	例
「」	参照するマニュアル名の前後 参照する章および章の タイトルの前後	「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) インストー ルガイド」を参照してください。

2. 製品の概要

2.1. StorageSaver for BootDisk について

本製品は、SANboot 環境において、Windows の OS ディスクを構成する I/O パスの動作状態を定期監視します。

詳細については、「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) ユーザーズガイド」をご覧ください。

注意：サーバー搭載の内蔵ディスクの監視には使用できません。

2.2. StorageSaver for BootDisk 併用について

本製品は、CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor for Windows (以後 RootDiskMonitor と記載します) と併用することはできません。

注意：RootDiskMonitor との併用について

RootDiskMonitor が既に導入されている環境に、StorageSaver for BootDisk をインストールすることはできません。

また同様に、StorageSaver for BootDisk が既に導入されている環境に、RootDiskMonitor をインストールすることはできません。

3. ライセンス

3.1. コードワードの取得

本製品を動作させる前に、あらかじめロック解除のためのコードワードを取得する必要があります。

インストールする前に、媒体添付の「コードワードについて」の手順にしたがって、コードワードを取得してください。

3.2. コードワードの登録

「コードワードについて」の「ライセンスツールのインストール」および、製品添付の「コードワード登録手順」の手順にしたがって本製品をインストールするマシンに取得したコードワードを登録してください。

[手順の概要]

1. ライセンスツールのインストール

ライセンスツールをインストールします。

既にインストール済みの場合は、本手順は不要です。

ライセンスツールは製品媒体の ¥Windows¥licensetool ディレクトリ配下にあります。

2. コードワード登録ファイルの作成

コードワード登録ファイルを作成します。

既にファイルを作成済みの場合は、本手順は不要です。

3. コードワードの登録

コードワード登録ファイルに取得したコードワードを登録します。

記述ミスがないように正確に記述してください。

4. コードワードの確認

コードワード登録ファイルに記載したコードワードが正しく登録されていることを確認します。

【インストールフォルダー】¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v [製品型番]

(例) C:¥Program Files¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v UL1440-702

license OK

「license OK」と表示されることを確認してください。

4. 動作要件

4.1. 動作環境

本製品は以下の OS での動作を保証しています。

事前に OS のバージョンをお確かめのうえ、インストール作業を行ってください。

- ・ Microsoft Windows Server 2008 Standard Edition(Service Pack 2 を含む)
- ・ Microsoft Windows Server 2008 Enterprise Edition(Service Pack 2 を含む)
- ・ Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard Edition(Service Pack 1 を含む)
- ・ Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(Service Pack 1 を含む)
- ・ Microsoft Windows Server 2012 Standard
- ・ Microsoft Windows Server 2012 Datacenter
- ・ Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard
- ・ Microsoft Windows Server 2012 R2 Datacenter
- ・ Microsoft Windows Server 2016 Datacenter
- ・ Microsoft Windows Server 2016 Standard

HW 構成の条件は以下のとおりです。

- ・ x86 および x86_64 対応 CPU 搭載サーバー
SCSI インタフェース接続の内蔵、増設ディスク装置

4.2. 必要容量

空きディスク容量 : 21 MB 以上

メモリ容量 : 最低 42 MB

メモリ使用量参考値

Rdmdiagd.exe : 約 27 MB

Rdmstat.exe : 約 16 MB

4.3. 依存パッケージ

本製品の動作環境として Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack1 が
必要となります。本製品を導入する場合は、事前にインストール媒体に同梱している
下記ソフトウェアをインストールしてください。

- Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1
- Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack

注意

- Microsoft .NET Framework のバージョンは、必ず 3.5 を使用してください。
Microsoft .NET Framework 3.5 をインストールしていない状態で、
本製品はインストールできません。
 - Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack については、
32 ビット OS 用と 64 ビット OS 用の 2 種類を同梱していますので、
それぞれの環境に合わせてインストールを実施してください。
 - 環境により、Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 をインストールすると、自動で
Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack が
インストールされる場合があります。
 - Microsoft .NET Framework がインストール媒体に含まれていない場合は、
以下の URL からダウンロードしてインストールしてください。
 - Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=22>
 - Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=21891>
 - Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2/2016 環境では、インストール媒体に
同梱しているファイルでの Microsoft .NET Framework 3.5 のインストールは
できません。
インストール方法は「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for
Windows) インストールガイド」を参照してください。
-

4.4. 本製品のインストール

本製品のインストール手順については、
媒体添付の「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) インストールガイド」を参照してください。

4.5. 本製品のアンインストール

本製品のアンインストール手順については、
媒体添付の「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) インストールガイド」を参照してください。

5. セットアップ

本製品を使用するためには、設定ファイル・セットアップ作業を行う必要があります。

これらの手順については、媒体添付の「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) ユーザーズガイド」を参照してください。

6. マニュアル

本製品のマニュアルは PDF 形式で CD-R 媒体に含まれています。

マニュアル名	ファイル名
CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) ユーザーズガイド	¥Windows¥option¥bootdisk¥manual¥Win_S S_bootdisk_users.pdf
CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) 導入ガイド	¥Windows¥option¥bootdisk¥manual¥Win_S S_bootdisk_guide.pdf
CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) インストールガイド	¥Windows¥option¥bootdisk¥manual¥Win_S S_bootdisk_install.pdf
CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) イベントログ一覧	¥Windows¥option¥bootdisk¥manual¥Win_S S_bootdisk_message.pdf
CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) リリースメモ	¥Windows¥option¥bootdisk¥manual¥Win_S S_bootdisk_relmemo.pdf
CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) パラメーターシート	¥Windows¥option¥bootdisk¥manual¥Win_S S_bootdisk_parameter.pdf
CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) はじめての RootDiskMonitor	¥Windows¥option¥bootdisk¥manual¥Win_S S_bootdisk_tutorial.pdf
CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) FAQ 集	¥Windows¥option¥bootdisk¥manual¥Win_S S_bootdisk_faq.pdf
CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 仮想環境(ゲストOS)での設定手順	¥Windows¥option¥bootdisk¥manual¥SS_bo otdisk_guestOS_setup.pdf

PDF ファイルを参照できるソフトウェアを使用してマニュアルをご覧ください。

CLUSTERPRO
MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows)
リリースメモ

2018 年 6 月 第 5 版
日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目 7 番地 1 号
TEL (03) 3454-1111(代表)

© NEC Corporation 2018

日本電気株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。
本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

保護用紙